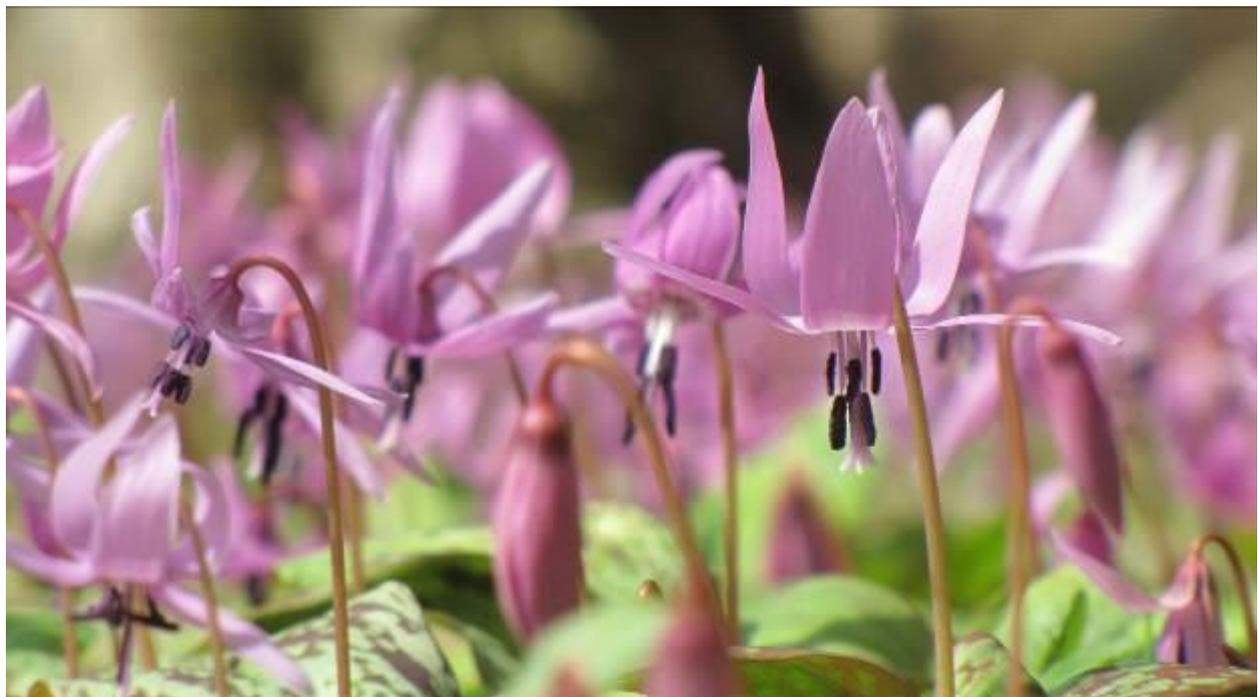


六甲高山植物園 園内を彩る春の妖精 カタクリ まもなく見頃を迎えます！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が、六甲山上で運営を行っている「六甲高山植物園」では、春の妖精「カタクリ」がまもなく見頃を迎えます。

3月下旬に入ってもなかなか気温が上がらなかったため、例年よりも約1週間遅れることとなりましたが、ようやくカタクリが順次開花し始め、六甲山に本格的な春が訪れました。園内各所に群生を作っており、晴天時には淡い紫色の花びらを大きくそりかえし、うつむきかげんに可憐な花を咲かせます。



◆カタクリ(ユリ科)

北海道～九州の山林原野に広く群生し、晴天時のみ開花する多年草です。6枚の花被片を大きくそりかえし、うつむきかげんに咲くやさしい春の花です。高さ10～20cmの花茎に1輪の花を咲かせますが、種から開花するまでは7、8年ほど要します。昔は片栗粉の原料として用いられ、この根茎より製した質の良い澱粉が使用されていましたが、現在は、ジャガイモの澱粉が代用されています。園内では約5,000株が随時開花し、4月中旬まで見ごろとなる見込みです。



◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要(2017年)

【開園期間】3月18日(土)～11月23日(木・祝) ※9月7日(木)は休園

【開園時間】10:00～17:00(16:30 受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円 / 小人(4歳～小学生)310円 / シニア割引(65歳以上)520円